



刊夕日四十月一十

座講識常
パニツクとは經濟恐慌の事だ昔ギリシャのパニツクと云ふ神話は角が生えてヒゲと尻尾は山羊に似たのでパニツクの神様が現はれると人心恐慌を來した此神様の經濟界出現はパニツク

昨年 蠶家は 泣かせ 今年 製糸家は 泣かせ

氣狂ひ相場に 悶える製糸家

この分の糸價で行けば 明年また蠶家が泣く

糸價の暴落は實に慘めなものだ。過般六百圓の關門を破つて以來製糸家の危機いよ／＼迫り短操か全休か眞剣な對策を敷かなければ潰滅の悲運を免かれずと云ふので縣下同業組合では昨十三日福島市に緊急總會を開き更に來る十八日東北製糸部會を開催して難況の處策を講ずることになつたが米國インフレ政策の行詰りが回復せず同國の絹業争議が未解決である九万三千俵と稱する大ストックある上に本年の豊産が糸量も多く操糸行程も良好なので皮肉な出荷を示しつつあるに續いて年末に近づく換金急ぎの投資を豫想されるもの等々悲觀材料のみが壓迫に前途甚だ暗慘たるものがあり日頃唯だ僅かに前記生産制限の聲によつて六百圓台を支へてゐるが原料の仕込み期に於て調價の高かつた製糸家は維持經營に良善の策なき模様であつて如何なる術を講じられるか昨年泣かされた蠶家を呈してゐるが問題は次第によつて明年の産繭に大影響のあることは云ふまでもなく地方農村からも成ゆきを重大視されてゐる。

操短實行と持越繭

明春繭に相當の影響

縣産繭高の三分二を消費する 八十ヶ工場と一萬の工女

糸況の悪化に製糸同業が如何なる術を講ぜられるか注目されてゐることは別項所報の如くであるが今俄かに内地需要の安定策も立つ筈でなく従つて米國への依存を脱し得ない限りは結局は短操の外に途なきものと見られてゐるが縣下に於ける製糸工場は 平町の片倉 郡山の同岩代

の二を占むる縣内製糸家の消費量に減額を行はれるだけで影響頗る甚大なことを想像されれば明春繭の暴落は必然的のものであつて農村への打撃を憂はれてゐる。

平で十三名の 求人開拓

半町職業紹介所に於ける去る十日からの職業指導週間に當る宣傳は既報したが夜場吏員及び軍人分會、男女青年團の

明日平消防の檢

模擬火災と避難實演

町火の防火運動を終つて 午後一時新川端に於て

平町消防組では十五日秋季檢閲を執行する場合は警鐘一打で午前七時半大町内廣場に整列、人員服裝の檢閲を午前八時に開始して紀律訓練及び自動車、ガソリン、腕消火栓ポンプの操法終つて横山署長の訓示講評あり來賓の祝辭演説に對する井上組頭の答辭の後分列式を行ひ直ちに火防檢査に移り午後一時から平署西隣りの新川端に於て模擬火災演習を施行し高樓避難の實演をなすことになつてゐるが附近は觀衆で賑はふであらう。

小川江筋の常任委員會

石城郡小川江筋水利組合では今日十四日午前十時から常任委員會を開き起工式及び工事費

検査票を轉用して 栗炭をなら炭で賣る

不正木炭商半署に檢舉さる 量をごまかす者もある

平町十五丁目の木炭商荒井武(三)は去月中旬中に於て六月一日から實施された縣の木炭検査規定による検査の検査票を同種の木炭賣却に際し該票をとつて他に轉用し栗炭に換

自動車發着所 田町に設置

平署前を廢止され半町に發着所を設けられたこと検査規則違反で昨十三日一件書類を檢査局に送られたが町内木炭商の中には尙ほこの種の違反者あるらしく且つ傍量の如きも巧みな抜きとりを行ひばかりを胡麻化してゐるものもあるため嚴重な取締をなすことになつた。

充兵補豫教育

平町に於ける今年度補充兵は

職業指導週間に際し國民に望む

(5) 東郷文部政務次官述

農村ならば多角的の農業經營を奨励すると共に地方特有の事情に應じて開發し得る職業的分野を檢査し地方農業を縦に延すと共に耕地を横に擴大する指導を與へ差當り北海に生れた所のみコピー着いで南米に進出せしむる指導が

バザールの純益で 警女備品を購入

警女校では過般生徒の作品展覽會及びバザールを開催し此の純益金を以つて同校備品の購入中であつたが斯の程全部取揃へ完了したので今十三日校内体操場に陳列し生徒に觀覽せしめたが其の重なるものを集めれば百七十五圓のシンガ

平第二校珠算競技會

來る二十一日行ふ 平第二小學校では來る二十一日午前九時から同校第五以上高二迄の児童の加減乗除珠算競技會を行ふが成績優秀者には一學級五名宛の授賞をなす

替る映画 十六日

△平箱 トレーキ寶寫
【世界の運動】 日活時代劇 犬塚監督 芝田新澤 村國太郎 マキノ智子主演
【峰三里】 日活現代劇全 發聲 牛原康彦監督 鈴木傳明 夏川靜江主演 (東京)

警中・平商對 校發火演習

警城中學校と平商業學校の對

體操標準等級

警城高女校では十一月一日より七日までの體育週間デーに生徒の體操能力測定をなし體操標準規定に依り左の年級を定めこれに該當する生徒を選定された。

警中・平商對 校發火演習

警城中學校と平商業學校の對

必要である、地方によつては物的資源活用上、適當なる工業又は商業方面に於て人的資源を一層多く活用すべき分野もあると思ふ。

校發火演習は來る十一、八の兩日續田町を中心として舉行されることになつた

平第二小學校では來る二十一日午前九時から同校第五以上高二迄の児童の加減乗除珠算競技會を行ふが成績優秀者には一學級五名宛の授賞をなす

替る映画 十六日
△平箱 トレーキ寶寫
【世界の運動】 日活時代劇 犬塚監督 芝田新澤 村國太郎 マキノ智子主演
【峰三里】 日活現代劇全 發聲 牛原康彦監督 鈴木傳明 夏川靜江主演 (東京)

△世界館 新與時代劇 石田民三監督 雲井龍之助 淡路千景子主演【風流・代男】◎新興現代劇 川手二郎監督 由利健次 花房銀子主演【時雨ひととき】◎寛壽郎プロ 大佛次郎原 並木鏡太郎監督 嵐寛壽郎 淡路千景子主演【山を守る兄弟・前篇】

職業指導週間に際し國民に望む
必要である、地方によつては物的資源活用上、適當なる工業又は商業方面に於て人的資源を一層多く活用すべき分野もあると思ふ。

かゝる調査を基礎として國と云ふ明治天皇の御製の御趣旨を体し、日本の總ての人的資源をむだなく活躍せしめて民族の大使命を果させ度いものと念願してゐる次第であるこの際大日本職業指導協會が文部内務兩省の後援の下に十一月十日の職業紹介日を第一

産業方面

殺菌劑

殺菌劑 (六)

農試本場 守野生

(石灰ボルドー液の適用)

本劑は種落葉病、梨赤星病、梨星病、梨黒斑病、葡萄炭病、葡萄黒腐病、櫻桃の落病、瓜類の露菌病、葡萄酒敗病、薬用人參葉枯病、葡萄酒敗病、葡萄腐敗病、特に効果が多し。その他球根、地盤の消毒或は樹幹の地衣除去、樹木の傷口切口等に濃厚液を塗抹し病原菌の侵入繁殖並に腐朽を防止すに用ふる。又石灰ボルドー液は害虫の産卵防止及び咬害防の役目をもなすものである。

銅有酸液

銅有酸液、銅有酸液は石灰ボルドー液に比し、菌の効力は劣るも、着り強き汚染を、着せざる點及び害の少ないと云ふ特徴を有してゐる。

(調製法)

銅有酸液、六分乃至一分(五瓦乃至二〇瓦)石灰、硫酸銅の四乃至六倍水一斗(一〇立)

(調製法)

粉末又は細切せる石灰を石油空罐の中二、三升(二三立)の水にて加熱溶解し、方硫酸銅を二、三升(二、三立)の熱湯に溶解しこれを前記の石灰液中に攪拌しつつ、徐々に注下す、乳白色の乳状液を得、使用に當り全量を一斗(一〇立)とす、或は石灰を全量の水に溶かしこれに硫酸銅の塊りを徐々に少しづつ投入攪拌して製す。

(調製並に使用上の注意)

一、硫酸銅の量により何%又は何分(何瓦)式と稱す
一、調製中或は後に多量の積質物浮遊するものは石灰量の不足を示し石灰を追加するも概ね使用に堪えず、石灰の過量は夫々検定を行ひて知るを良しとす
一、粘稠物多き銅有酸液を撒布し噴霧器澆灌、運轉不能となりたる時はアンモニア水又は熱き木炭汁にて洗滌すべし
一、その他ボルドー液に準じてよ

流行シヨール陳列

・優秀な柄……頗る低廉・

ツルヤ

平四 電話一四〇番

煙突は 朝日
石綿シメント製
絶対的
ほげあひい
くさあひい
経済的
買入の心配ない
全屋商店

産科 長木村寅次郎
婦人科
外科 醫學博士内木宗八
藥局 藥劑師玄蕃彌一

平町新川町一九
入院隨意 木村病院
病室完備 電話一六四番

お醤油は

ヤマフル

醤油 味噌
たひら正宗
鯉節食料品



山崎合名會社
福島縣平町

明治生命代理店 山崎興三
電話 本業部 二七〇番

安價で効果的な 天然加里肥

最も適應する作物!

蔬菜 馬鈴薯 里芋 しやうが類
天然加里肥は酸性でないから
如何に施用しても土壤を惡變する虞は絕對にありません

一俵 參拾錢

(大量取引は特に割引致します)

製造販賣 金成國雅

平町鎌川 電話六八八番

貨物自動車^{トトラック}の御用命
に應じます

食堂設備 お好みの設計
室内裝飾 製作

御用命直ちに貴屬の技術員を差遣
し破格的大勉強でお調べ致します

丸はん家具店
平町三丁目電話三五九番

全世界に 消化……栄養……治療 三作用を
兼ねたき

最新 登錄 商標 **ヒターゼ** 代表的の活性
の最新劑

活性ヘプエ主劑とせる本劑は体力増進營養素として
榮養障礙、食慾不進、各種急慢性胃腸病、ウィ
タミン缺乏症、脚氣、便秘、結核性諸症、助腺炎、
腸神經衰弱、血脈不進、浮腫、痔等可初期、ジスマ
シン、嬰兒便秘、乳兒脚氣、妊産婦の衰弱、乳汁分
泌不足、其他身体諸機能の新陳代謝を旺盛にす、

平町五丁目
平町專賣店 山野邊藥局

秋のサロン
今が夏ヤセの絶頂
健康恢復が急務
健康ランチ 四十錢
美味で 評判の サロン
平町 電話三五二番

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 三三屋 平町田町
用命は

油問屋 關内油店
支店 支那山手驛前通 電話長八二三
支店 茨城縣本郷前 電話長平七三
油問出張所 平町四丁目 郵便局前
電話長一六

東神火災保險株式會社
東京火災保險株式會社
東京海上保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田梅吉
營業所 福島縣平町白銀町一
電話三三九番 二九五番
本社 東京市日本橋通り三丁目
仙臺支部 仙臺市大町三丁目

一級印刷物も割引受致します
新しいわき新聞社